

県工技センター

研究4テーマ

評価標準以上

徳島県立工業技術センターが県内企業のニーズなどを踏まえて行った試験研究に対する評価委員会が30日、徳島市のセンターで開かれ、4テーマ全てが標

準以上の成果があったと認められた。

評価対象となったのは2013年度で試験研究が完了した▽紫外線硬化技術を利用した工業材料の表面処理▽ハニカムフラッシュドアパネルの遮音性能向上と吸音性能の付与▽環境に配慮した鶏ふん

堆肥化技術▽食品副産物の乳酸発酵によるリキッドファイディングシステムへの応用技術の4テーマ。

徳島大産学官連携推進部の織田聡副部長ら委員9人が、先進性や実用化の見込みなどの観点から5段階で評価。いずれも標準の3を超えた。(久保高茂)